

## 【抱えていた課題】

- 中国国内からクラウドサービス「box」の利用を開始したが、通信環境の状態に影響されて、思うように利用できない状態が頻発していた。
- ログイン画面へのアクセスにも時間が掛かったり、繋がらない時もあった。また、大容量のファイルのアップロード、ダウンロードが完了できないことは日常茶飯時だった。そのためファイルのやり取りにメールを併用、或いは大容量のファイルの送受信には別途対応をとる必要もあり手間がかかっていた。
- クラウドサービス「box」への接続品質を高めるための専用線接続サービスも提供されているが、利用対象人数は約5名と少ないため、高価なサービスの採用は論外だった。

## 【採用に至った経緯、ポイント】

- IX-NET for box は、小型のルーターを拠点のLAN環境に接続するだけで既存のインターネット環境からでも boxへの安定した接続が確認できたので採用に至った。ネットワークやPCの設定変更が不要なため、現地スタッフも導入に対する抵抗感はなくスムーズに導入できた。
- 非常に低コストな点も採用決定の大きな決め手となった。

## 【導入効果】

- ファイルのプレビューはもちろんのこと、ダウンロード、アップロードも快適に行えるようになり、中国国内拠点での boxの利用が定着した。

## 【サービス名】

- IX-NET for box (接続元の拠点にIX-NET Mini Router 1台接続)

